

## 「健康とくらしの調査」結果について

1. 調査対象者：平成 28 年 4 月 1 日時点で 65 歳以上である要介護認定を受けていない高齢者  
(ただし要支援を含む)
2. 対象者数：8,400 人 (うち要支援 468 人)
3. 調査方法：郵送法
4. 調査期間：平成 28 年 11 月 14 日～平成 28 年 12 月 5 日
5. 回収結果 (回収率)：5,758 票 (68.5%)
6. 結果の特徴

八王子市と大規模市<sup>1</sup>平均と比較すると、以下の特徴がみられる。

頁	項目	特徴
P.7	「虚弱者割合」	「80-84 歳」、「85 歳以上」で高くなっている。
P.8	「運動機能低下者割合」	「85 歳以上」で高くなっている。
P.9	「1 年間の転倒あり割合」	「85 歳以上」でやや高くなっている。
P.10	「物忘れが多い者の割合」	大きな差はみられない。
P.11	「閉じこもり者割合」	「75-79 歳」でやや高く、「85 歳以上」で高く、「80-84 歳」でとても高くなっている。
P.12	「うつ割合」	「85 歳以上」でやや高くなっている。
P.13	「口腔機能低下者割合」	「80-84 歳」で高く、「85 歳以上」でとても高い。 「70-74 歳」ではやや低くなっている。
P.14	「BMI 18.5 未満の者の割合」	「75-79 歳」でやや高く、「85 歳以上」で高い。「65-69 歳」ではやや低くなっている。

<sup>1</sup> 本調査プロジェクトは 33 介護保険者 36 市町村が参加し、10 月 3 日～12 月 5 日の調査期間を 3 分割して実施された。11 月 14 日～12 月 5 日に調査を実施した保険者は、柏市、松戸市、船橋市(千葉県)、八王子市(東京都)、横浜市(神奈川県)、新潟市(新潟県)、名古屋市(愛知県)、神戸市(兵庫県)、福岡市(福岡県)、岩沼市(宮城県)、御船町(熊本県)の 11 保険者であり、ここから岩沼市と御船町を除いた 9 保険者を「大規模市」と表記する。

P.15	「要介護リスク者割合」	「75-79歳」で低くなっている。
P.16	「認知症リスク者割合」	「80-84歳」でやや高く、「85歳以上」で高くなっている。
P.17	「就労していない者の割合」	「85歳以上」でやや高くなっている。
P.18	「スポーツの会参加者割合」	「80-84歳」でやや高くなっている。
P.19	「趣味の会参加者割合」	「75-79歳」でやや高くなっている。
P.20	「ボランティア参加者割合」	「65-69歳」で高く、「80-84歳」でとても高い。「85歳以上」では低くなっている。
P.21	「学習・教養サークル参加者割合」	「75-79歳」でやや高い。「70-74歳」ではやや低く、「85歳以上」で低くなっている。
P.22	「特技や経験を他者に伝える活動参加者割合」	「70-74歳」でやや高く、「75-79歳」で高く、「65-69歳」、「80-84歳」でとても高くなっている。
P.23	「友人知人と会う頻度が高い者の割合」	「65-69歳」、「75-79歳」、「80-84歳」でやや低く、「85歳以上」で低くなっている。